

# さざんくろす

3月から紀南病院産婦人科に来ました磯野渉です。妻の実家が御坊市でして、子育てのために家族で引っ越して来ました。今まで静岡県焼津市で一年間働いたことがある以外、ほとんど東京で生活していましたので、和歌山県というよりも関西圏で仕事をさせていただくのは初めてのことです。

産婦人科部長

磯野 渉

周りが皆関西弁という状況を非常に楽しんでます。若干都心に疲れていましたので、バイパス周囲の便利さと、山海の大自然を兼ね備えた田辺市を満喫しております。正直初めて来たときに、思ったよりはるかに都会ではないか、と思いました。

自己紹介をさせていただきますと、大学卒業後は、大学病院での初期研修、市中病院での専門研修2年、基礎の大学院4年、大学助手2年、ポストドクター3年の後、行政官2年を経て、現在紀南病院におります。今後の就職先をどのように選択したら良いかと思案していたところに、和歌山県の産婦人科医師確保制度のお誘いがあり、大学の医局から派遣していただけました。今回の機会をいただけたことに非常に感謝しておりますし、地域医療に貢献出来たらと考えております。

赴任してまだ4ヶ月ですが、紀南病院は周囲の医師の先生方、看護師、薬剤師、医療事務の方々など、皆さん大変親切で頼りになり、日々非常に助けられています。また、産婦人科は周産期センターとして和歌山県南部の分娩を支え、同時に和歌山県で有数の腹腔鏡手術の症例数があり、100-150件程度に達する施設です。県内では分娩・腹腔鏡手術を同時に研修できる貴重な施設で、特に専門研修医の研修に関して、非常に充実していると思います。産婦人科は、今後日本全体の人口減少、少子化、分娩数減少の影響を最も強く受ける診療科の一つであり、医師を囲む環境も大きく変わっていく中で、特に若手の先生方は非常に大変だと思います。私も研鑽を積みさせていただくと同時に、及ばずながらも、少しでも研修医の先生の方の力になれたらと考えております。

最後に、趣味としましては、中学生からの剣道を田辺市でも継続しています。田辺市は合気道の聖地だそうで、田辺市立武道館という非常に立派な道場で毎週水曜日に市の合同稽古会が開催されています。非常に充実した生活を送らせていただけています。もし、職員様の中で剣道をされている方、もしくはお子様がされている方がいらっしゃいましたら、どこかでお会いするかもしれません。よろしく願いいたします。



合気道創始者 植芝盛平像(田辺市立武道館)

# 研修医日記

研修医 新宅 康弘

はじめまして。研修医2年目の新宅康弘と申します。この度さざんくろすの研修医日記を担当させていただくことになりました。この場をお借りして自己紹介をさせていただきます。

出身は和歌山県紀の川市で小中学校は地元の学校に通い、高校は猫のたま駅長やおもちゃ電車などで有名な和歌山電鐵貴志川線に乗って、和歌山市の桐蔭高校へ通学していました。大学は熊本大学に進学し、大学6年間はほとんど実家に帰らず熊本で過ごしていました。

熊本で過ごしていると和歌山について説明する機会が何度かあったのですが、そういえば和歌山の紀南地域については知らないことが多いなと感じていました。紀南病院で研修させていただくにあたり、田辺市民の温かさや豊かな自然、おいしいご飯など社会人になって和歌山の魅力を再認識しております。

趣味はジョギングで雄大な自然の中を走るのが休日の癒しです。ただ汗っかきなこともあり、汗だくになって走っている姿を見た際にはそっとしておいていただけるとありがたいです。またラーメンも大好きで和歌山県内のラーメン店めぐりにハマっています。

現在は麻酔科を専攻しようと考えています。患者さんから手術後に痛くなかった、手術が怖くなかったといってもらえるような麻酔科医になれるように頑張ります。

研修医生活もあつという間に2年目に突入しました。丁寧に指導してくださる先生方や、コメディカルのスタッフの皆さん、個性豊かな同期や後輩に恵まれて、たくさんの貴重な経験を積むことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。まだまだ慣れないことも多いですが、日々進歩できるように精進したいと思います。ご指導のほど何卒よろしくお願ひいたします。

最後までご覧いただきありがとうございました。

## 『人を数値化すること』

こころの医療センター  
臨床心理士

石森 大介

今回この書面をお借りして、当院の臨床心理士の業務について紹介させていただく機会をいただきました。皆様にもお付き合いいただければ幸いです。

皆さんは臨床心理士と聞いてどのような仕事を想像されるでしょうか？

僕は『臨床心理士＝ほぼカウンセラー』だと思ってこの業界にやってきました。ところが…

紀南こころの医療センターでは2名の臨床心理士がおり、業務は心理検査が中心となっています。

心理検査というのは、例えば認知症の疑いのある人に対して実施する認知機能検査であったり、知的能力を測定する知能検査であったり、抑うつ症状を評価するための質問紙法検査であったり、様々な種類があります。そしてそのほとんどの検査は『数値』結果が示されます。当院では、その『数値』を症状や障害の有無、程度を推測する方法として活用してもらっている（と思って）います。

昔々、僕がまだ学生だった頃、「人を数値化して評価するなんて、数値化できない部分を大切にしていきたい！！」と思っていましたが、今はせつせと『数値化』しています。

でもやっぱり、人を『数値化』できる部分は一部だと思うんですね。同じ数値でも、それぞれの方の悩みは違いますし、これまで生きてきた背景も当然違いますよね。でも『数値化』できる部分があるから、見えない『こころ』の部分もより公正に評価することが出来ますし、『数値化』することで悩んでいる問題、苦しんでいる事情を理解し、それらを改善する方法を提案できるかもしれない、そういう思いでやっています。そして『数値化』できない部分にも耳を傾け、心を寄せていきたい、そのように考えながら日々の業務に取り組んでいます。



# 医療の現場から



理学療法士 眞砂 昌史  
言語聴覚士 古久保 良

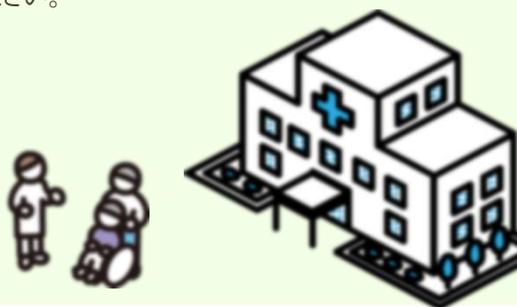
今回、リハビリテーション科を紹介いたします。リハビリテーション科は、リハビリテーション科医長玉井Dr、リハビリテーション科専属医古谷Dr、理学療法士12名、作業療法士2名、言語聴覚士2名、アシスタント1名、事務員1名の計20名で構成されています。玉井Drは本来整形外科医で本業の忙しい合間を見てリハビリテーションカンファレンスやリハ室訪問など積極的に関わって頂いています。古谷Drは先日の橋本市民病院の訪問の時に橋本市民のリハビリテーション科技師長からも、リハビリテーション科に常駐のDrは和歌山県下でもそうないでしょうとうらやましがられる程、リハビリ中の患者の急変時の対応やリハビリテーションに関する書類に関して絶大な存在です。

只、現在理学療法士2名、作業療法士1名、言語聴覚士1名が休職中のため各科主治医先生、病棟スタッフ、患者様本人に多大なご迷惑をお掛けしています。

我々リハビリテーション科は運動器、呼吸器、心リハ、脳血管、がん、廃用、年齢も0歳から100歳超まで患者様は多岐にわたります。業務の性質上、地域包括ケア病棟2名と心リハスタッフ3名がほぼ専従の形になっており、さらにその他のスタッフも残業問題のため1日の対応患者数に上限を設けていて待ち患者数を増やしている原因の一つかと考えます。

また、先日の病院機能評価の中で評価員の方に今の人数では難しいですが、早期の365日体制構築に向けて粘り強く病院と人員増員の交渉を行ってくださいと伝えられました。課題は山積みのリハビリテーション科ですが、幸い向学心、向上心に溢れたスタッフが揃っています。今のスタッフ達ならばどんな問題も乗り越えられると思っています。

業務中に腰痛や関節痛などが起こった時はぜひリハビリテーション科でセラピーを体感してください。



## 「民間医局レジナビフェア2024大阪」に出展しました！

5月26日(日)、初期臨床研修医勧誘のため、臨床研修管理委員長を筆頭に総勢5名で参加しました。当院ブースには29名の医学生が訪れました。今回訪れてくれた医学生が、一人でも多く当院を選んでくれることを期待しています。皆様お疲れ様でした。



# 病院のまど

## New Face さ〜ん 【医師】

①出身地②趣味・特技③一言アピール(敬称略)



あまの ゆうと  
《血液内科》天野 雄登  
①大阪府吹田市 ②ボルダリング・ゲーム  
③田辺市に住むのは初めてですので、色々見て回りたいと思います。



さかい さとし  
《整形外科》坂井 智  
①和歌山市 ②ジョギング  
③整形外科5年目の坂井智と申します。紀南地域の方々のお役に立てるように努力致しますので何卒よろしく願います。



ひらやま しゅん  
《耳鼻咽喉科》平山 俊  
①和歌山市 ②旅行・ドライブ  
③2年ぶりに戻ってきました。改めてよろしく願います。

## 第140回がんサロン「ふれあい」開催のお知らせ

日時:2024年9月6日(金)14時~16時  
場所:2階第5会議室  
15時~「身体動かそう会!」y4c(がん患者のためのヨガ)認定講師 日尾一代先生  
持ち物:ヨガマットもしくは大きめのバスタオル(持っている方)、水分補給の飲み物、動きやすい服装でお越しください



## 編集後記

まだまだ暑い日が続きますが、皆さん体調はいかがでしょう。

これからだんだんと過ごしやすい気候になり、体も動かしやすくなると思いますので、紅葉を眺めながら趣味のランニングを楽しみたいと思います。最近は暑さのせいかランニングをサボリ気味になっていますので、美味しいものを食べた分しっかり走りたいと思います。

M 記



大黒は、医療の未来を考える。  
大黒は、安心と安全を考える。  
大黒は、医療と物流をつなぐ。  
大黒は、地域に笑顔を届ける。

**株式会社大黒**  
医療機器・医療材料の総合商社です  
和歌山県和歌山市  
和歌山県和歌山市  
和歌山県和歌山市

【本社】〒640-8525  
和歌山県和歌山市手平3-8-43  
Tel: 073-431-0316  
Fax: 073-423-1778  
<https://daikoku-medical.co.jp/>

■大阪支店  
〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号  
TEL: 0725-31-3610 FAX: 0725-31-3619

■奈良営業分室  
〒641-0012 和歌山県和歌山県三井寺768番地の13  
TEL: 073-448-3787 FAX: 073-448-3781

■田辺営業所  
〒646-0011 田辺市新庄町2744番地  
TEL: 0739-25-4535 FAX: 0739-25-4578

■新宮営業所  
〒647-0072 新宮市藤伏20番22号  
TEL: 0735-31-8130 FAX: 0735-31-8133

■奈良営業所  
〒632-0082 天理市常楽町5番地の4  
TEL: 0743-64-3607 FAX: 0743-64-4810

**SEIKO MEDICAL**  
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、  
「生命を守る人の環境づくり」を通じて  
地域の発展に貢献することが  
私達の使命です。

SHIP HEALTHCARE GROUP  
セイコーメディカル株式会社